

# 第17回わんぱくキャンプ記録集

## 昆虫記☆虫の世界の大冒険

「<sup>うしな</sup>失われた<sup>もり</sup>森」。その森には、<sup>きせき</sup>奇跡を起<sup>お</sup>こす<sup>ちから</sup>力を持つ<sup>まぼろし</sup>幻の<sup>こんちゅう</sup>昆虫がすむという。幻の<sup>まぼろし</sup>昆虫を求めて、わんぱくたちの大冒険が始まる。

### 失われた森

はるか昔、<sup>きせき</sup>奇跡の力を持つ<sup>こんちゅう</sup>昆虫の一族が住み、<sup>ゆた</sup>豊かな<sup>しぜん</sup>自然と<sup>へいわ</sup>平和に<sup>み</sup>満ちあふれていた森。しかし、いまは<sup>でん</sup>伝説となった<sup>たたか</sup>戦いで、<sup>きせき</sup>奇跡の力を持つ<sup>こんちゅう</sup>昆虫一族は<sup>ぜつめつ</sup>絶滅し、<sup>はかい</sup>破壊と<sup>こんらん</sup>混乱が訪れたことから、「失われた森」とよばれる。一方、森のどこかに、<sup>きせき</sup>奇跡の力を持つ<sup>こんちゅう</sup>昆虫が密かに生き残っていて、その<sup>こんちゅう</sup>昆虫を見つけたものは<sup>きせき</sup>奇跡の力を手にする<sup>かたりつ</sup>ことができると語り継がれている。



<sup>きょうじゆ</sup>ファーブル教授  
<sup>こんちゅうがくしや</sup>昆虫学者、<sup>まぼろし</sup>幻の<sup>こんちゅう</sup>昆虫を求めて<sup>むし</sup>虫の<sup>けんきゆう</sup>研究をしている。

<sup>まいこ</sup>迷子のハッチ

<sup>なかま</sup>仲間からはぐれてしまった<sup>こんちゅう</sup>昆虫。

<sup>きょうじゆ</sup>ファーブル教授の<sup>じよしゆ</sup>助手をしながら、<sup>なかま</sup>仲間を<sup>さが</sup>捜している。

<sup>しゆさい</sup>主催 福山市キャンプ協会

<sup>にち</sup>日時 2004年7月31日(金)14:00 ~ 8月1日(日)16:00 解散

<sup>ばしょ</sup>場所 広島県立福山少年自然の家

<sup>ないよう</sup>内容 ドラマキャンプわんぱくキャンプのホームページ

<http://www30.tok2.com/home/wcw/>

はん ば 名前

# ぼくらワンパク

作詞 川上 雅弘  
作曲 河村 啓司 川上 雅弘



1.ぼくらははしる (はしる) みどりの一だい ちのうえを  
2.ぼくらはがやく (がやく) でかいたいよう せにうけて  
3.ぼくらははてる (はてる) すべてのいきものたちと



1.ぼくらはうたう (うたう) ぼぞらのしたで  
2.ぼくらはがけない (がけない) 餅かぜふこうと  
3.ぼくらははててく (はててく) なかまとともに



1 ~ 3 ここはちゅうのどまんなか ぼくはぼく一のしじんこう  
4 番附



1. あせをながせ (ながせ) ころをもちやせ (もやせ)  
2. ゆめはおおき (おおき) ころはやすい (やさい)  
3. ぼんがだい (だい) ともだちだい (だい)  
4. ○○んがだい (だい) ○○ん一だい (だい)



1. ともをよべ (よべ) ぼくらわんぱく (わんぱく) ○○君が大好き (大好き)  
2. げんきいっかい (いっかい) ぼくらわんぱく (わんぱく) ○○さん大好き (大好き)  
3. きみがだい (だい) ぼくらわんぱく (わんぱく) ○○君が大好き (大好き)  
4. ○○んがだい (だい) ○○ん一だい (だい) ○○さん大好き (大好き)  
.....  
End. みーんな一だい (だい) みんな大好き (大好き)

1.ぼくらは走る (走る) 緑の大地のうえを ぼくらは歌う (歌う) 大空の下で ここは地球のど真ん中 僕は僕の主人公 汗を流せ (流せ) 心を燃やせ (燃やせ) 友を呼べ (呼べ) ぼくらわんぱく (わんぱく)	2.ぼくらは輝く (輝く) でっかい太陽背に受けて ぼくらは負けない (負けない) 雨風吹こうと ここは地球のど真ん中 僕は僕の主人公 夢は大きい (大きい) 心は優しい (優しい) 元気一杯 (いっぱい) ぼくらわんぱく (わんぱく)	3.ぼくらは生きてる (生きてる) すべての生き物たちと ぼくらは生きてく (生きてく) 仲間とともに ここは地球のど真ん中 僕は僕の主人公 自然が大好き (大好き) 友達大好き (大好き) 君が大好き (大好き) ぼくらわんぱく (わんぱく)
---	---	---

# 活動報告

しちがつ にち きんようび  
7月30日(金曜日)

13:30 {受付} 体育館前の藤棚 玄関前  
いよいよわんぱくキャンパスが始まりました。今年はどんなドラマが待っているのでしょうか。ドキドキワクワク。



14:00 {出会い} 体育館前の藤棚 玄関前  
藤井さんの登場です。まずはご挨拶から。

14:30 {探検の準備} 体育館前の藤棚  
ハッチの登場です。後出しジャンケンなどの仲間作りゲームで楽しみ、わんぱくたちの心もほぐれてきました。



15:30 {ご飯を作ります} 炊事場  
いよいよ本格的な活動に入りました。最初はご飯作りから。1年生も、中学生も、みんなみんながんばりました。

19:00 {夜は虫の国} よる むし くに ファイヤー じょう 場

夜は虫さがしの探検に出かけました。たくさん  
の虫と夜の神秘さを見つけることができました。



22:00 {今日はお休みなさい} きょう おやす 各 かく テント  
結構遅くまで起きていましたね。

しちがつ ついたち どうようび  
7月31日(土曜日)



6:30 {元気におはよう} げんき ファイヤー じょう 場  
恒例、ヤングパワーのお時間です。熊  
がでたゲームでは、子どもたち地面に寝っ  
転がっちゃいました。

7:00 {朝飯} あさめし すいじば 炊事場

朝ごはんといえば、ご飯におみそ汁。お  
いしくいただきました。



9:30 {虫の王国を探検だ} むし おうこく たんけん ファイヤー じょう 場  
倉庫横広場

ネイチャーゲームを中心に虫たちと遊び  
ました。

12:00 {<sup>ひるめし</sup>昼飯} <sup>すいじば</sup>炊事場  
 お昼ご飯は、ピザです。簡単ピザ。これなら、1年生でも自分でできるよね。



14:00 {<sup>むし</sup>虫たちからのプレゼント} <sup>そうこまえ</sup>倉庫前  
 体育館横炊事場  
 そろそろ台風の影響が出てき始めました。でも子どもたちは負けないで、蜜蝋作りに熱中していました。

16:00 {パーティーだ、パーティーだ。}  
<sup>すいじば</sup>炊事場

台風がいよいよ本格的になってきました。結構スタッフが下準備をしていました。



19:30 {<sup>はじ</sup>ファイヤーシアターの始まりだよ} <sup>じょう</sup>ファイヤー場 体育館  
 いよいよ台風の影響が強くなりました。そこで、体育館でのキャンドルサービスに変更しました。でも、おかげで子どもたちが作った蜜蝋ロウソクを有効に使うことができました。

22:00 {<sup>おやす</sup>お休みなさい}

台風の中、それでも子どもたちはテントの中でしっかり眠っていました。

はちがつついたち にちようび  
8月1日(日曜日)

6:30 {朝を遊ぼう2}ファイヤー場 体育館  
横炊事場

7:00 {朝食} 炊事場、各テント 体育館  
横炊事場

まだ少し台風の影響が残っています。それでも子どもたちは、元気です。スタッフは、少し眠たかったかな。



9:30 {まぼろしの昆虫を求めて}ファイヤー場 体育館

結局、体育館で行うことに決定。ふんころがしゲームでは、子どもたち結構ムキになっていました。絵本、できるか心配していましたが、ちゃんと作っちゃいましたね。拍手。

12:00 {わんぱくたちの探検は終わるのです}

最後は恒例のサイン会です。みんなからいっぱいサインをもらっていました。



15:00 {さよなら、きっとまたあおうね。} 玄関前

台風の中のキャンプでしたが。今年も無事終わることができました。またあいましょう。

# 1 班



1班

名前 小谷 ゆうこ ヲコ

キャンプネーム ゆっち

未来の自分に残したい言葉や約束  
ゴミをすてない。

思い出作文

わんぱくキャンプは二年目で、どちらもとてもおもしろかったです。よるねるとき、かぜの音がきつくて、テントがおちそうになり、こわくてねむれなかったです。けれど、かいちゅうでんとうであそんだから、あまりこわくありませんでした。また来年もいきたいです。



1班

名前 井田 隆代 ヲノ

キャンプネーム 隆ちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束  
たばこをすうな

思い出作文

わんぱくキャンプのたいへんだったところは、ジャガイモのかわむきです。おたまだと少しむずかしかったけど、ほうちょうのほうがもっとむぎにくかったよ。

たのしかったことは、キャンプファイヤーでのゲームやテントで夜ねるときが楽しかったです。

今しんぱいなことは、しゅくだいです。





## 1班

名前 木曾 綾香キリ アヤカ

キャンプネーム あやちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

友だちは大切

思い出作文

私は、このわんぱくキャンプにきたのは、今年が初めてだったので、はじめの一日はどうなるかと思っていたら、たくさんお友だちもできて、あまり体験したことのないごはんづくりをしたりして、とてもいい体験をしました。はじめは楽しかったけど、二日目ぐらいから、台風がきて、

すごい強い風と雨がふってたいへんでした。でも屋根がついているところで、キャンプファイヤーに使うろうそくを作ったり、虫を木や葉っぱで作りました。

キャンプファイヤーでは、台風がふっているので体育館でしました。いろいろなゲームやげきをやって、1班では「ももたろう」をかえて、「かきたろう」にしました。

わんぱくキャンプは、とても楽しくて、いい体験ができました。



## 1班

名前 高山 友希カヤマ ヲキ

キャンプネーム ゆっきー

未来の自分に残したい言葉や約束

家族の一員

思い出作文

雨がふって、キャンプファイヤーの火の粉がみれなくて残念でした。でも楽しかったのは、朝昼夜ご飯作りが楽しかった。はじめの日の夜、ねむれなくて、朝ねてました。

ろうそく作りはへたっぴになってしまいました。人工物を探すのは、13個しか見つけられませんでした。カード探しは、全部見つけました。くつしたがびちょびちょになってしまいました。靴は当たり前にびちょびちょになった。スタンプは、スバルタママ役をしました。最初まちがえちゃったけど、うまくできました。友だち作りは最初やりづらかったけど、自然とできてよかった。カード当てゲームはなかなかわからなかったけど、ペンギンと当てました。虫めがねの虫探しは、ありがたいっぱいいた。夜の虫探しは、かたにトンボがくっついてきたので、びっくりしました。

一日目の夜は寒くて眠れなくて、二日目はぐっすり眠れました。来年も来たいです。



1班

名前 背戸 亮輔セト リョウスケ

キャンプネーム リョウくん

未来の自分に残したい言葉や約束

いつまでも元気であること

思い出作文

キャンプファイヤーはたのしかった。ごはんもおいしかった。

はじめてのわんぱくキャンプだったけど、たのしかったです。つぎもいきたいです。



1班

名前 西山 良太ニシヤマ リョウタ

キャンプネーム リョウた

未来の自分に残したい言葉や約束

べんきょうで算数が1, 2ばんにはやい

思い出作文

みんなとともにだちになれて、よかったです。キャンプファイヤーは、すごくはくりよくがあって、とてもたのしかったです。ぼくはピザを4こたべました。ぜんぶいろんなあじがあって、すごくおいしかったです。まきをもやしたフライパンでやいて、カリカリして、たべるのがすごくたのしかったです。



1班

名前 原田 惇哉ハラダ ジュンヤ

キャンプネーム 惇くん

未来の自分に残したい言葉や約束

いつまでも元気で大きな声を出せるように

思い出作文

苦しいこと悲しいこともあったけど、すごく楽しかったです。とくに料理を作るのが、すごく楽しかったです。なぜなら、いつもする作り方をしないで、新しい作り方をするからです。





1班

名前 柿本 真司カキモ シンジ

キャンプネーム 真君

未来の自分に残したい言葉や約束

ぜったいにあきらめない心をもちつづける。

思い出作文

この三日間いろいろなアクシデントに見舞われながらもいろいろ楽しかったです。

一日目には、ハッチとファールと出会ってナイトウォークに行ったりした。二日目、キャンドルを作って楽しかった。そして台風襲来。5年、6年、中学生が集まり急いで夕食を作ったりした。そのとき、火のありがたみがわかった。そしてキャンドルファイヤー、楽しく汗をかいだ。

そして最終日、雨で幻の昆虫探しができなくて残念。でも楽しかった。今年で六回目になるわんぱくキャンプ。こんなことは本当にはじめてだった。でも、みんなで楽しくわんぱくキャンプができてよかったと思った。

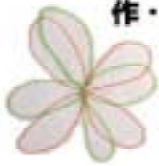


ハッチが

すくう

森

作・わんぱくキャンプ1班



1

はっちは

まいごに



なりました

2

「どうしたんだい

ハッチ？」



テンちゃんが

ききました。

3

な か ま を

さ が し て

い る の



4

そこへ、まぼろしの  
ちょうがやって

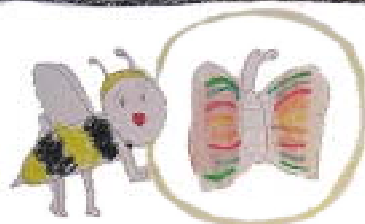
きました



そこで、ハッチたちは  
おねがい  
しました

5

「おねがい、うしなわれ  
た森を救ってほしい」



「いいでしょう」と  
okしてくれました

6



まぼろしのちょうは、森に  
息を吹きかけました

7



ちょうのおかげで森は  
よみがえりました。

おわり

8

# 2班



2班

名前 木曾 有香里キリ ヲカ

キャンプネーム ゆかりちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

人にやさしく

思い出作文

はじめてのキャンプで肉を切りました。いがいとかんたんでした。ほうちょうもはじめて持ちました。夜に虫を見て、ちょ

っとこわくてねむかったです。

二日目の朝は、とっても早い時間からごはんを食べました。体育館で歌を歌いました。



2班

名前 横田 紗希ヨコタ サキ

キャンプネーム さき

未来の自分に残したい言葉や約束

やったことはちゃんとがんばる

思い出作文

私がよかった人は、私がキャンプファイヤーの時、頭がいたくなりました。連れて行ってもらって、移動して、そこにいた女の人がやさしく話しかけてくれたので、キャンプファイヤーよりも楽しかったし、おんぶしてトイレなどに連れて行ってくれたので、とてもうれしかったです。





2班

名前 高橋 香奈カハシ カ

キャンプネーム 香奈ちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

元気でがんばろう

思い出作文

このキャンプで楽しかったことは、みんなで蜜ロウを作ったり、テントで寝たりしたことです。残念だったことは、台風が来てキャンプファイヤーが体育館ですることになったことです。でも楽しかったです。

班で絵本を作るときは、みんなの意見がなかなかまとまりませでした。でもみんなで作った絵本は、一日目が完成しました。題は、ハッチの観察日記でした。



2班

名前 三藤 悠ミウ ハルカ

キャンプネーム みっちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

今を生きる

思い出作文

雨でぬれてたいへんだったけれど、楽しかったです。(楽しいキャンプファイヤーがなくなったけれど)くわさんというカウンセラーさんが優しくしてくれました。男子とうまくやれませんでした。



2班

名前 岡本 健太カト ケンタ

キャンプネーム けんちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

ぜったいやさくなる

思い出作文

朝、昼、晩、まきわ

りがしんどかったよ。





2班

名前 古川 泰誠フルカワ タイセイ

キャンプネーム たいせい

未来の自分に残したい言葉や約束  
うごく

思い出作文

ハッチが、ギターをひくのがよかったです。



2班

名前 坂田 貴農サカタ タアキ

キャンプネーム ばらばら

未来の自分に残したい言葉や約束  
思い出作文

台風10号で、雨風がふいていたから外で遊べなかった。



2班

名前 西山 浩也ニシヤマ ヒロヤ

キャンプネーム 浩也

未来の自分に残したい言葉や約束

元気である

思い出作文

みんなと協力してできた。キャンプファイヤーは外でできなかったけれど楽しかった。



2班

名前 佐々木 貴也ササキ タカ

キャンプネーム 貴也

未来の自分に残したい言葉や約束  
病気になるな

思い出作文

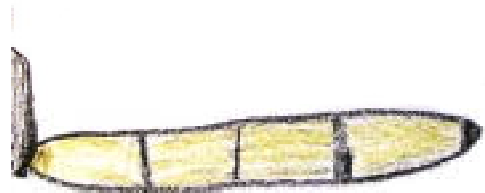
みんなと協力してご飯などができてうれしかったです。

# ハッチの

# 観察日記

作・わんぱくキャンプ2班

ハッチには、  
はりがない。



1

2

ハッチは、  
頭、むね、はらに  
わかれていない



3

# 3班

3班

名前 和泉 早也香イミ サヤカ

キャンプネーム さやかちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

ちょっとさみしかったけど、がんばったよ。



3班

名前 三藤 清香ミウ サヤカ

キャンプネーム さやちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

いろんなことにちょうせんしてみる

思い出作文

今年はこんちゅうのことがいっぱいあったから楽しかったです。わけは、わたしは、虫がだいすきだからです。来年もこさせ

てください。



3班

名前 長光 千帆ナガミツ チホ

キャンプネーム

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

りょうりが楽しかった。  
ジャガイモの皮をむくのが

楽しかった。





3班

名前 白附明音シラツキ アカネ

キャンプネーム あーちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

やさしく

思い出作文

今年は台風の中で、雨と風でとてもたいへんでした。雨ですべったし、風で歩きにくかったです。

ろうそくをはじめて作って楽しかった。



3班

名前 時元 康貴トキモト ヤスタカ

キャンプネーム やすくん

未来の自分に残したい言葉や約束

らいねんもくるよ

思い出作文

テントではじめてねるとき、おとこのこたちがギャアギャアうるさくてねられなかったよ。でもがんばってねたよ。むしさがしが、とってもたのしかったよ。



3班

名前 矢野 貴裕ヤノ タカロ

キャンプネーム ターチャン

未来の自分に残したい言葉や約束

人をころさない、いじめない、ころされない

思い出作文

ぼくはさいしょの日、何をすればいいのかよくわからなかった。カウンセラーの人に言われてさっそく仕事が始まった。まきひろいにいった。のこぎりで、「ごりごり」とけずって、火の中に「ぼい」といれた。ちょっとたいへんだった。次の朝ちょこっとゲームをして、朝食を食べた。雨がふってきた。昼やんだ。いっぱい食べた。パーティーだった。夜、体育館で、キャンプファイヤーをした。スタンプでハッチの冒険というのをやった。ちょっとまちがえたけど、成功した。楽しかった。またしたい。



3班

名前 半田 哲也ハンダ テツヤ

キャンプネーム てっちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

いつまでもレッツわんぱく

思い出作文

とにかく全部楽しかった。来年もまたくるよ。



3班

名前 横山 祐樹ヨコヤマ ユウキ

キャンプネーム ゆう君

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

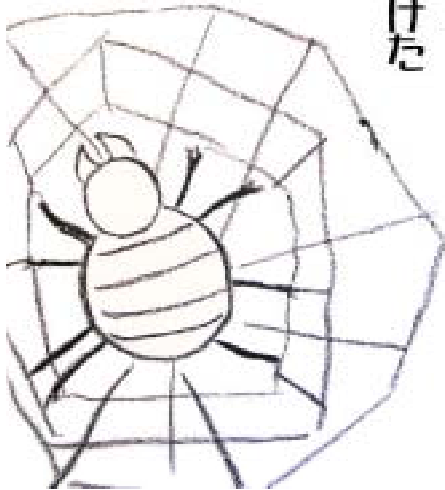
みんなと一緒に遊んで楽しかった。ホットドックもおいしかった。ごはんをたくのはむずかしかった。みんなと協力し合った。台風が来てどうなるかなあとと思ったけど、無事に遊んでよかった。



# 見つけた！！

## わんぱくキャンプ編

小さなクモ  
見つけた

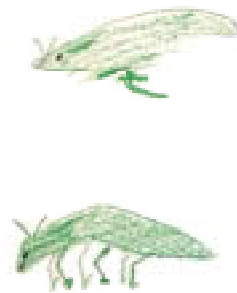


2

わんぱくキャンプ3班作

1

草の中に  
バッタがいた



木の上に  
ハラビロカマキリ  
もいた



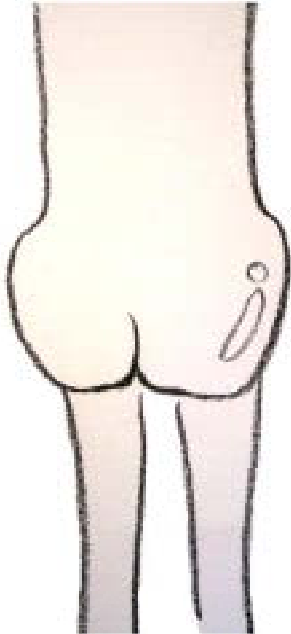
4

3



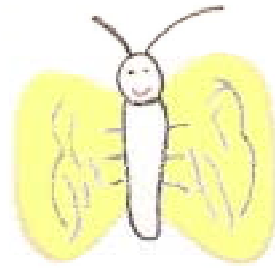
セミのから  
見つけたよ

6



銅像の  
おしり見つけたよ

8



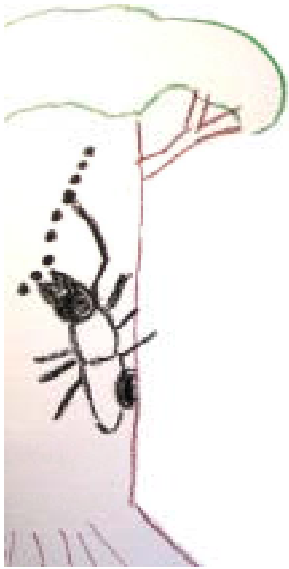
黄色のチョウ  
とんでいた

5



ダンゴの  
歩いてたの  
見つけたよ

7



みんな  
みんな  
みんな  
つけたよ

# 4班



4班

名前 時元 菜帆トキト ナホ

キャンプネーム なほちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

このわんぱくキャンプの三日間、とっても楽しかったし、おもしろいことがいっぱいあったよ。あさごはん、ひるごはん、ゆうごはん、自分たちで作っておいしかったよ。

ろうそく作りは、みつろうをけずるのがとってもかたくて、とっても手がいたかったよ。ろうそくは、くるくるするのがむずかしかったよ。ろうそくに火をつけてもっていで、すこしこわかったよ。

ねるとき、たいふうで、テントの音がしていたけれど、ねむたくって、すぐねて、よくねて、あさ、きもちよくおきられたよ。

三日間、さいごの日はすこしさみしかったけど、来年も来て、たいふうがなくなつて、いっぱいあそんでいこう。



4班

名前 橘高 舞キツカ マイ

キャンプネーム まいちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

わんぱくキャンプへ来て、この前はゴンと名前はわすれたけど、おおかみがいたよ。ハリーポッターとか、トトロとかいろいろいるのがわかりました。

今年は、ハッチーとか、ブンちゃんとほかにもいろいろいたけど、わすれました。三日間とても楽しかったです。





4班

名前 神原 萌花カンパウ モエカ

キャンプネーム もえちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

本の作者になりたいです。

#### 思い出作文

三日間とっても楽しかったです。いろいろな人と友だちになれてうれしいです。朝ご飯を作るときや夕ご飯を作るとき、いっしょうけんめいにやりました。とくにピザがよかったです。おいしく、楽しく、とってもよかったです。土曜日に台風が来て、たいへんでした。テントがゆれたり、くつがどろだらけになったり、とてもすごい台風でした。なぜか4時に起きてしまいます。

でも日曜日是何とか晴れましたよ。ハッチやそのほかの虫たちもかわいかったです。台風がとてもこわかったけど、何とか無事ですみました。私は、「テントがこわれて押しつぶされたら」なんて思ったけど、だいじょうぶでした。

朝の集いやいろいろなゲームがあつてよかったです。自然のゲームや自然のことがよくわかりました。



4班

名前 小谷 真子コタニ マサコ

キャンプネーム まさちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

ピアニストかアナウンサーになりたい

#### 思い出作文

この三日間すごく楽しくておもしろかったです。朝ごはん、夕ごはんを時間がかかっても、まきを集めたり、野菜を切ったり、全部自分たちでするのはたいへんなことでした。

二日目はたいへんな台風で、テントに寝ていると、テントがゆれて、服が何回もぬれたり、すべったりして、とーってもたいへんでした。ろうそくを作ったのは楽しかったです。ハチミツのにおいがするろうそくです。作ったごはんはすごくおいしかったです。くつの中に水が入りながらたいへんなこともあったけれど、楽しいこと、おもしろいこともたくさんあつてよかったです。自然はすごくおもしろかったです。虫のゲーム、ふんころがしのゲームはまたしたいです。来年も行きたいです。





4班

名前 田中 知幸ヲカトモユキ

キャンプネーム ともゆき

未来の自分に残したい言葉や約束

おかねもち

思い出作文

はじめてのキャンプはたのしかった。また来たいよ。



4班

名前 本村 駿弥トムラ シュンヤ

キャンプネーム しゅんやくん

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

びみょうにおもしろかった。びみょうにたのしかった。



4班

名前 西江 大気ニシエ タイキ

キャンプネーム 大気

未来の自分に残したい言葉や約束

やさしくなってね

思い出作文

ぼくは、このキャンプでいろんなことをしたけど、なかでもろうそくファイヤーがたのしかったです。理由は、出し物はげきをしたし、いろいろなゲームもしたし、ろうそくがきれいだったからです。後、いろんな虫をみれたからよかったです。今年は2回目でした。来年も来たいです。



4班

名前 横田 健ヨコタ ケン

キャンプネーム 健くん

未来の自分に残したい言葉や約束

勇気

思い出作文

とちゅうの風や雨で、一時はどうなるかと思ったけど、最後の日には晴れてよかった。友だちもいっぱいふえたしね。でも台風の時、本当に家がこいしかった。今まで3回もしているけれど、あんな風になったのははじめてだったから、びっくりした。



作・わんぱくキャンプ4班

2



4

1



3



# 5 班



5班

名前 本村 彩乃モトムラ アヤノ

キャンプネーム あやちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

いのち

思い出作文

こんちゅううどんがたのしかった。ホットケーキがおいしかった。テントでねるのがたのしかった。



5班

名前 裏崎 すなおウラサキ スナオ

キャンプネーム すなちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

友だちを大切に

思い出作文

二泊三日のわんぱくキャンプ楽しかったよ。友だちがいっぱいできてうれしかったよ。ごはんを作るのがむずかしかったけれど、おいしく作れたよ。ぼくらわんぱくの歌も1番だけだけど歌えるようになりました。

台風が来て、夜ちょっとこわかったけど、友だちがはげましてくれたりしました。キャンプファイヤーが台風だったから体育館でしたけれど、自分で作ったロウソクに火をつけられたよ。

わんぱくキャンプ楽しかったよ。





5班

名前 西江 萌ニシエモエ

キャンプネーム

未来の自分に残したい言葉や約束

花や木をふやして地球を守る

思い出作文

キャンプが始まる前の日、「いろんな人と友だちになれるかなあ」と思ったけれど、たくさん友だちができました。みんな、学校も性格もちがいました。知らない人ばかりで、最初はうまくいかなかったけれど、友だちになれました。いつもねるとき、お母さんやお父さんに会いたかったけど、がまんしました。「やっとあえるな」「金魚、だいじょうぶかな」



5班

名前 植原由紀子ウエハラユキコ

キャンプネーム ユキ

未来の自分に残したい言葉や約束

大切 みんな仲間

思い出作文

私は、はじめてキャンプに来たとき友だちがいませんでした。私は5班になってみんな知らない人ばかり。友だち

はできるかな?って、不安でした。そして、夕方になって友だちが二人できた。次の日は、八人できた。すごくうれしかった。でも嵐がおそってきた。助けてー。でもみんながいた。お休み。

次の日、雨でした。体育館でゲームをした。おもしろかった。そして、友だちが12人になった。また来年これるかな?来たいけど、3班か、4班がいいな。みんなたったの三日間だったけど、ありがとう。この気持ちはわすれないからね。またあおうね。





5班

名前 神原 陽子カバラ ヨウコ

キャンプネーム ようこ

未来の自分に残したい言葉や約束

たすけあい！笑顔が一番！

思い出作文

キャンプは台風の中でやったので、雨がふったりやんだりしてたいへんだったけど、楽しかった。友だちもたくさんできた。とても楽しかった。班の人たちと協力していろいろな作業ができてよかった。

心配だったことは、雨や風でテントが飛んでいたり、水が入ったりしないかと心配しました。ごはんを作るとき、食べたいものがみんなバラバラで、メニューを考えるのはむずかしかった。夜のスタンプの出し物では、こんちゅう当てゲーム（ステレオゲーム）をした。ほかの班の人たちもみんなと協力してがんばっていた。どの班の出し物も楽しかった。



5班

名前 西山慎一郎ニヤマ シンイチロウ

キャンプネーム しんしん

未来の自分に残したい言葉や約束

えがおでやくそくをまもろう

思い出作文

2回とまっていたのしかった。さいしょは口ウソクをうまくつくれるかふあんだっただけ、うまくつくれた。



5班

名前 田中 祐希タカ ヲウキ

キャンプネーム ゆうき

未来の自分に残したい言葉や約束

楽しく生きよう

思い出作文

わんぱくキャンプをして楽しいことは、ごはんを作ることです。ごはんは何を作るのが決めるのが楽しいから。



5班

名前 北出 裕久キタテ' ヒロサ

キャンプネーム ひろ

未来の自分に残したい言葉や約束

長生きする

思い出作文

ハッチの触覚に蜂がとまっていたときがあった。火をたくのがたいへんだった。さいしょの一日目の夜、暑いしうるさいしで、なかなかねられなかった。ねたのは3時くらいで、起きたのは5時くらいだった。二日目のお昼ぐらいに、キャンドルを作って、夜にそのキャンドルを燃やしました。ロウがとけてきて、アルミホイルの所を持っていてすぐ熱くなった。二日目の夜は、風も強かったし、雨もよくふっていてすこし涼しかった、すこしはよく寝れた。三日目の朝は、6時くらいに起きて、遅く寝ると早く起きて、早く寝ると遅く起きてしまった。

5班

名前 坂田 聖文





ハチ子  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り

2

# ハチ子の おまわり

作・わんぱくキャンプ5班



1



ハチ子  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り

4



ハチ子  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り  
の  
お  
ま  
い  
り

3



6



5



8



7



9

# 6班



6班

名前 裏崎 えみウラサキ イミ

キャンプネーム えみちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

ハッチー

思い出作文

わたしは、一ねんせいだからわんぱくキャンプははじめてです。さいしょはともだちがいなかったけど、いまはともだちいっぱいいるよ。たのしかったことは、8がつ1にちにふんころがしゲームがたのしかったです。



6班

名前 小林 愛実コハヤシ マナミ

キャンプネーム まなみちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

ほぼさん

思い出作文

さいしょわんぱくキャンプにきて、友だちができるかどうかを心配していました。だけど、5年のまほさんが何年生と聞いてきて、3年生ですと言ったら、いっしょにねよ、とってくれたから、うれしかった。それに一年生のえみちゃんが、「いっしょにはみがきしよ」といってくれて、いいチームになれてよかったなあと思いました。それに、何のゲームでも6ぱんが1位だったからうれしかったです。おきちゃんもやさしくしてくれて、うれしかった。来年もこようと思います。





6班

名前 高橋 春菜カハシ ハルナ

キャンプネーム はーちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

きまりをまもる

思い出作文

キャンプで一番楽しかったことは、5, 6班の女の子と一緒にテントの中で離しをしたことです。

雨がふったけど、雨がふったときだけの楽しさがわかりました。楽しかったのは、ごはんを食べたりすることです。最後の日、体育館でみつろうで作った虫をなおき君にもらいました。うれしかったです。



6班

名前 長光 満帆ナガミツ マホ

キャンプネーム まぼりたん、まほちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

自然や虫を大切に、勉強、やる気でファイト！何にでもくじけずに

思い出作文



このキャンプで、自然は大切に虫たちがいっぱいいて豊かです。今のゲームのように、虫の数が多くなると食べ物が少なくなり、いろいろ自然と虫の秘密とかがいろいろわかりました。これからも虫たちや自然を大切にしていき、虫や自然と仲良くなりたいです。



6班

名前 橋高 彩子キツカ サイコ

キャンプネーム

未来の自分に残したい言葉や約束

わすれものしないで、べんきょうできてー

思い出作文

キャンプファイヤー、外でなくて残念。けど、体育館のキャンプファイヤーも楽しかったー。とくに、自分の班の出し物、きんちょうしたけどすぐなれちゃった。さ

いごの「ヘラクレスオオカブト」を言うときは、だいじょうぶかなーと思ったけど、とてもだいじょうぶでした。

夜ねるとき、また邪神がくるのかなーと思いながらねました。8月1日昼ごはん前、なんと邪神がくること発覚。けど、まーいっかという気持ちでした。



6班

名前 田口 真弘タグチ マサヒロ

キャンプネーム わんぱく

未来の自分に残したい言葉や約束

虫たちがぜつめつしないしてほしいです

思い出作文

たいふうの風で、カゼをひきそうでした。虫のカードを見つけて、そのカードの名前を書くゲームが楽しかった。



6班

名前 猿川 智寛サルカワ トモヒロ

キャンプネーム わんぱく

未来の自分に残したい言葉や約束

べんきょうする

思い出作文

おひるごはんがおわったら、ハッチーがギターをひいてくれました。カードさがしがたのしかった。友だちができてうれしかったです。



6班

名前 小林 尚輝コハヤシ ナオキ

キャンプネーム なおき

未来の自分に残したい言葉や約束

サッカーせんしゅになるぞ

思い出作文

おもいでがつくれなくてさいていです。



6班

名前 藤井 祐太フジイ ユウタ

キャンプネーム わんぱく

未来の自分に残したい言葉や約束

自然にちゃんときれいに行っていることを約束

思い出作文

三日間とまっていたから虫がきれいにするけど、三日間楽しかったです。

# ハッチーと なかまたち

作・わんぱくキャンプ6班

あるところに、  
ハッチーというハチがいました。



1

ハッチーは、ギターが大スキです。  
ギターをひいていると、なかまたちが  
どこかにいつていました。



3

なかまをさがしてあるいていくと、  
テントウムシのテンちゃんにいまし  
た。

2



4

テンちゃんもあるいていくと、クワガタのクッチーにいました。



5

なかまたちのいるところを、教えてもらったハッチーは、なかまのブンにいました。



7

とことこあるいていくと、フアーブルきようじゅとわんぱくたちにあいました。



6

ハッチーのなかまは、つるかめおしろうのおてらにいました。



8

# 中高生、スタッフ



1班

名前 もりかわまいこ

キャンプネーム まっこ

未来の自分に残したい言葉や約束  
やせる

思い出作文

三日間楽しかったこともあったけど、もっとよかったのが、たいせいとたかあきに会ったこと。二人ともマジかわいい。

みーちゃん、みかちゃん、いくちゃん、まいこと中学生でよかった。  
いくちーとあえてよかった。



1班

名前 岡崎育子

キャンプネーム いくちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束  
無責任なことをしない

思い出作文

私は今回で6回目でした。今年リーダーだから、がんばろうという気持ちでいっぱいでした。でもやれることだけのことができたので良かったです。たとえば、ジャガイモの皮をむぐのに、低学年の子に教えられたし、みんなを呼んで集めたりすることです。二日間ずっと雨で、キャンプファイヤーとか外でできなくていやだったけど、天災だったので仕方ないと思いました。

もう来ないと思うけど、本当にいい経験になり、思い出になってよかったと思います。





## 2班

名前 背戸美紗子

キャンプネーム リーダー

未来の自分に残したい言葉や約束

何でも負けずにがんばること

### 思い出作文

わんぱくキャンプは4回目だけど、こんなに大風がすごいのははじめてだった。でも一番楽しかった。班のメンバーもとても優しく、協力できた。リーダーははじめてだった。だけど、メンバーのみんながいろいろ聞いてきてくれたりうれしかった。来年は中3だから、これるかかわからないけど、楽しかった。料理を作るのはあんまりむずかしくなかった。だけど、ごはんをたくのに、水を入れる量とかが分からなかった。

キャンプファイヤーでは、雨とか風とかで、体育館でやることになったけど、出し物とか楽しかった。2班は出し物を歌にした。わんぱくの歌をだんだんに歌っていった。ほかの班はげきとかしていた。今度はげきを試してみたい。

## 3班

名前 背戸美華子

キャンプネーム みかこ

未来の自分に残したい言葉や約束

とにかくがんばる

### 思い出作文

4回目のキャンプで、さいしょはちょっと緊張していて、あんまり楽しくなかったけど、みんなとご飯とか、遊んだりしていたら、だんだん緊張も解けて、楽しくなってきました。でもちょうどわんぱくキャンプの日、台風が来て、ちょっとテントの中にいるのがこわかったけど、みんなとおしゃべりしていたら、こわいのもなくなってぐっすり寝れました。

キャンプファイヤーでは、外でやるつもりだったけど、雨がふっていたので、中の体育館でした。班の出し物は、みんなでちゃんとぎりぎりまで話し合ったのに、うまくみんなの前で発表できませんでした。でも、みんなでしたことがよかったと思った。

このわんぱくキャンプでしたことは、いっぱいあります。仲間といっしょに行動したりすることが、勉強になりました。また、わんぱくキャンプに参加したいなーと思った。





4班

名前 半田寛人

キャンプネーム ひろくん

未来の自分に残したい言葉や約束

素直な人間

思い出作文

今年で5年目。といってもあんまり変わりません。成長したのは体だけ、とはいいいません。と言いつつ、そんなこと簡単にいえるけど、実際なかなかできません。でもせめて楽しむだけでも、ということで、5年間それだけでやってきました。でも残念なことに目標であった「素直になる」ということが達成できず、本当に残念に思います。でも来年こそはと思うのですが、行けるか分かりません。いそがしくて行けないかもしれません。何せ来年は中2ですから。でも来年これたら、今年達成できなかった素直になるという目標を達成したいと思います。簡単みたいですが、これにて感想文を終わらせていただきます。



1班カウンセラー

名前 和泉かおり

キャンプネーム いずりん

未来の自分に残したい言葉や約束

NeverEndingStory いつまでも明るく、楽しく、さわやかに。キャンプ生活のように知恵を絞って、生きていきたいな。ただし、

体力維持しながら。

思い出作文

初めてのわんぱくキャンプ。親子で参加する楽しみもあり、ドキドキわくわく。でも結構体力的に、年齢的にきついところもはっきり感じましたが、毎年産か運営されているスタッフは、いかにすごいか感じることができました。拍手。お世話になりました。わんぱくにどうやって楽しんでもらうか、眠い目をこすりながら考えているその姿こそわんぱくそのもの。きっとそんな姿を見ながら、わんぱくたちがたくましく仲間とつながる楽しさを知るのだなあと思いました。私も中1の時、塾のサマーキャンプで無人島に近い島に行き、サバイバル体験(トイレ作り、獣道下り、食事作り、ギター伴奏の歌)などインパクトが強いけど、そのとき感じた思いやおもしろい大人たちに接し、何か人生が変わったように思います。そんなきっかけ作りをしてくれたキャンプとスタッフ、仲間たちに、ありがとう。楽しかったよ。

## 2班カウンセラー

名前 桑野千春

キャンプネーム くわちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

いつまでもお元気で

思い出作文

私はこのわんぱくキャンプに31, 1日と二日間参加させていただきました。来る前、台風が西日本を直撃という天気予報のニュースを聞いて、大雨の中のキャンプになるのでは?と考えていたら、やはり午後から大雨になりました。台風の中のキャンプははじめてでしたが、改めて、「晴れ」という日のありがたさが分かりました。

キャンプの中で毎回元気をもらったことは、子どもたちが歌う「わんぱく」の歌でした。大きな声で、しっかり歌声を聞くだけで、子どもたちには負けないうがんばろうとやる気をくれたような気がしました。

人の集まる場所へ行くといつも思うことは、相手からいろんなことを教えてもらえるような気がします。今回のキャンプでもスタッフの方々、子どもたちからいろんなことを学びました。そのことをこれからの生活や自分の生き方につなげていきたいです。



## 3班カウンセラー

名前 さとうだい

キャンプネーム だいくん

未来の自分に残したい言葉や約束

わんぱく魂をわすれない

思い出作文

久しぶりの台風キャンプ。雨や風に襲われて、とても疲れしました。わんぱくたちの元気っぱいの姿を見ていると、毎年、年を感じてしまう。じゃけえ、そろそろ朝の集いを卒業してのんびりねていたいな。

さて3班のみんな、二日目からいっしょにがんばったね。台風の中での活動やテント泊でたいへんだったけど、よく頑張れたと思います。来年もあえることを楽しみにしています。





## 4班カウンセラー

名前 中山幸徳

キャンプネーム 中山お兄ちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

精一杯悔いのない人生を送る、友人をいつまでも大切にする、立派に尊敬されるような人になる、30歳までに結婚、いつまでもわんぱくキャンプに来る

思い出作文

今回のキャンプは、2回目のカウンセラーをさせていただきました。キャンプイン前から台風が気になって仕方なかったのですが、不安は的中し、残念ながら台風の中でのキャンプ。ぼくとしては、10年ぶりぐらいの台風でのわんぱく。でもぼくを含めても、10年ぐらい前の台風キャンプにいたのは、スタッフで数える程度。子どもたちはもちろん皆無です。

そんなキャンプをするには悪条件の中でも、子どもたちががんばってご飯を作ったり、山道を歩いたりしていました。とくに4班は班内での仲もよく、みんなパワフルでした。二日目の夕方ぐらいから眠い目をこすりながら活動する子どもちらほら。たぶんキャンプアウト後に家まで帰る車の中では、(小学生の頃のぼくがそうだったように)ぐっすり寝る子が多いんじゃないかな。

4班は、キャンドルファイヤーのスタンツで、「大きなカブ」の劇をしました。みんなと話して、みんなが知っているからという理由で決まったのですが、ぼくとしてはこの話は登場人物が多いので、班の子どもたちみんなが主役になれる話だと思い、すごいよかったと思います。実際、打ち合わせの時間は短かったけど、子どもたちみんなが自分の役に一生懸命取り組み、本番でもほとんど失敗なくできました。ほかのスタッフからも「よかったよ」と言われるくらいみんながんばっていました。

カブの役でいつも班のまとめ役になってくれた半田君。お父さん役をやってくれて、また三日目のリレーのゲームで全力疾走してくれた大気君。お母さんの役で、女の子の輪の中にはいつも笑顔でいた真子ちゃん。娘の役をして、まき拾いで小さい体いっぱい拾っていた萌花ちゃん。犬の役を演じ、班を陰ながら支えていたと言ってもいい健君。猫役で何事にも一生懸命で、ある意味4班のアイドルだった菜帆ちゃん。ナレーター役で、小学校1年生なのにたぶん一番台風に立ち向かいながらがんばった知幸君。ネズミの役で、班の男の子たちといつも遊んでいた駿弥君。ナレーター役でねむくなくても元気印いっぱいだった舞ちゃん。楽しい思い出をくれてどうもありがとう。また三日目だけでしたが、いっしょにカウンセラーをしてくださった小谷泰美さん。ありがとうございました。

来年、今年から一年成長したわんぱくたちの姿が是非見られるようにこの一年間がんばっていきましょう。また来年わんぱくで会いましょう。



#### 4班カウンセラー

名前 小谷泰美

キャンプネーム ひろちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

根の深い人間になります

思い出作文

最後の日だけ参加でしたが、楽しかったです。最初からこれなかったのが残念でした。少しの間、子どもたちといっしょに話して、騒いで、遊んで、エネルギーをもらいました。

子どもたちがとっても元気で、圧倒されました。ただ、まとめるのがたいへんで、みんな同時に話しかけるので 聖徳太子になった気分でした。子どもたちは言われなくても自分で考え、想像し、豊かな発想力を持って、自然とふれあっている姿を見ると、この子どもたちの将来が楽しみな気分です。その少しの時間を過ごせたこと、とてもうれしく思います。ありがとうございました。



#### 5班カウンセラー

名前 鶏内成子

キャンプネーム しげちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

いつも心に愛を

思い出作文

いつもなら「暑い」「のどが渴いた」という子どもたちが、「寒い」といい、台風で雨にぬれ、風に吹かれ、それでもがんばっている姿に感動しました。きっと晴れていたよりもずっと記憶に残るキャンプになったんじゃないかなと思います。

蜜蝋キャンドルは、ほのかに甘い香りがして、いいものですね。またわんぱくたちの笑顔に会いに来たいな。





ホントはもっと  
美人？

6班カウンセラー

名前 宮本オキオ

キャンプネーム オキちゃん

未来の自分に残したい言葉や約束

未来の子どもたちに、きれいな自然を残す大人をふやす。そんな仲間を作りたい。

思い出作文

6班の男の子たちが、最初から大きな声で「ぼくらわんぱく……」と歌う姿がとってもかっこよかったね。力強くて、たくましいし、思いっきり自分の力を出すことはすばらしいと思った。

虫のカード探して、6班は、ダントツの1番だった。速さでは No1 でしたが、内容を理解したり、虫の実態を見たりすることなど幅広くじっくりと見たり、考えたりすることでの No1 を次回は目指したいね。

年齢のちがうグループの中で、相談して、よい案を出すことの難しさ、楽しさを体験できるわんぱくキャンプです。

雨、台風のキャンプはきっとわすれられぬ思い出を残すでしょう。



スタッフ

名前 小西清

キャンプネーム

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

台風が来るかもしれない、と思いつつ参加。やっぱり来た。だんだんと風、雨が強くなる。雨は何年か前にもあったが、強風から暴風ははじめてわんぱくで出会ったが、いつものように雨にぬれながら動いていた。

みんなも思い出になるキャンプだったのではないかな。体力の続く限りは参加するので、みんなとまたその次のその次のとわんぱくであえるといいな。元気をくれてありがとう。

スタッフ

名前 樋口隆夫

キャンプネーム

未来の自分に残したい言葉や約束

思い出作文

初めての参加で分からないことばかりでした。楽しみながらいろいろと覚えることができたのでよかったです。

## 名前 ファーブル教授

未来の自分に残したい言葉や約束

「虫を愛することで、地球と人を守りたい」

思い出作文

虫は夜も昼も活動しています。何もいないと思っても、気持ちを落ち着け「見よう」と意識を集中すると、虫たちはその姿を現してくれました。夜でも、懐中電灯の光の中で、わんぱくたちは次々に虫を見つけてくれました。見つけるだけでなく、それぞれの虫の特徴をしっかりと観察していました。

本物の虫を嫌がる・怖がる、子どもたち（大人たち）が増えてきました。困ったことだと思っていましたが、わんぱくたちはしっかりと虫を愛してくれました。昆虫を中心とする虫は、その大事な役割にもかかわらず、（美しい蝶やカブトムシ等の例外はあるものの）嫌われ者・汚いものとしての評価が一般的です。本当に、嫌っていていいのでしょうか。わんぱくたちは、蜂のハッチやぶんぶん、テントウムシのテンちゃん、クワガタのクッチーだけでなく、「失われた森」に生きている虫たちを愛してくれました。

二日目の朝に見つかった、蛾はすごかったです。何しろ、ちょっと見にもじっくり見ても木ぎれ（枝）にしか見えないのです。これに比べると、ナナフシやシャクトリムシなどたいしたこと無いと思えるほどの擬態でした。それは、初めて見るものでした。たくさんの虫を見てきた私にとっても、初の出会いでした。やはり求める気持ちがあると、現れるのかなと思いました。

さて、奇跡の虫・不思議の虫の正体を明かすことはできませんでしたが、澄み切った目を持つわんぱくたちは、その正体に気づいていると思います。その気づきを大切にして、『昆虫記 虫の世界の大冒険』の続きを、それぞれの日常生活の中で、完成させてもらいたいものです。



# 保護者

今回は昆虫記といったテーマで、身近な虫に目を向けることをたくさん取り入れいて、キャンプ後の生活に生かせると思いました。雨がふりたいへんでしたが、自分たちも自然の一部と言うことに気づくチャンスになりました。いろいろお世話になりました。

台風の中どうしているのかと心配していましたが、テントで泊まってプログラムもすべて楽しかったようで、参加させて本当によかったです。スタッフの皆さんのレベルが高いのだと感心いたしました。子どもたちもわんぱくの歌を今でも歌って、キャンプの話題で盛り上がっています。1年生のえみは、年上のお兄ちゃん、お姉ちゃんたちによくしてもらったようでよるこんでいました。

家族と離れて過ごしたキャンプは、本人に大きな影響を与えたようです。薪割りのたいへんさ、自分たちの作ったカレーのおいしさ、テントの中で少し泣いたこと、少しずつ話してくれました。台風のことあって私も妹も心配していたことなど、帰りの車中話していましたが家族の良さをしみじみと感じていたようです。その後二日は、私もびっくりするくらい妹に優しかったです。(三日目には普段通りとなりましたが)翌日より以前よりも自発的に物事に取り組むようになり、「おっ!」とこちらが驚かされています。キャンプで得た貴重な体験は、息子の財産になったと思っています。お世話下さったスタッフの皆様方に感謝しております。ありがとうございました。

今年のキャンプは台風で中止になると思いましたが、予定通り行われ、二日目はとくに雨、風ともにすごかったのですが、テントで寝たと子どもたちから聞き驚きました。今年のキャンプは、子どもたちみんなわすれられないキャンプになったと思います。

台風の中どうなることかと思っていましたが、逆に子どもたちにとっていろんなハプニングがかえって思い出深いものになったようです。キャンプでの出来事をたくさん話してくれました。お世話になりました。来年も楽しみにしているようです。ありがとうございました。

姉妹が同じグループにならないことで、自分から友達を作る姿勢ができた。自信にもつながると思います。台風の中、素多frふの皆様お世話になりました。ありがとうございました。来年もよろしく願います。

台風で心配していましたが、とても楽しく過ごせたようで、よるこんでいました。ありがとうございました。

もう今年で4回目なので、どっぴり安心感に浸っています。台風万歳。台風の中テントで寝るなんて、一生の思い出になるのでは、とってしまう。(すみません、いろいろとたいへんなんでしょに)子どもがたくましく生きる力、毎年スタッフの皆さんは、さぞお疲れなんでしょうね。ありがとうございます。子どものわんぱくの話が楽しくてたまりません。私も子どもの頃に、わんぱくキャンプに参加したかったなあ。

スタントの出し物の桃太郎の話を楽しく楽しく聞かせてくれました。ほかの出し物や班の話、ハチミツロウソクの話。「本当に食べられるんよ」「本当に食べて、まずい！っていったひがおるんよ」目を輝かせて話してくれました。わんぱくキャンプは楽しい。ありがとうございます。台風の中たいへんだっただしょう。親は安心しまくっています。いつもいつもありがたい。来年のわんぱくキャンプも楽しみにしています。

今回はあいにくの雨で、外で遊べなかったのが残念だったようです。初めての参加で不安もありましたが、最初は歌も歌えなかったbのですが、帰りには大声で歌っている姿を見て、楽しかったんだと安心しました。来年は天気がよければ、またちがった楽しみがあると期待しています。

今回は台風の中でのキャンプ、スタッフの皆さんには本当にお疲れのことだったと思います。二回目の参加で、子どもも少し安心していたようです。外での活動が雨で変更になったことを少し残念に思っていたようですが、親としては、とても貴重な体験になったと、台風の中でも決行されたことに感謝を申し上げます。また来年も参加させたいと思っています。お世話になりありがとうございました。

名古屋からの初めての一人帰省で、いここに誘われてのキャンプをたいへん楽しんだ様子でした。来年も参加したいと言っています。きっと帰りたい、と言いつつも思っていました。みんなに囲まれて楽しかったという感想に安堵いたしました。すべてに恵まれている子どもたちに、生活の原点であるキャンプ生活を体験できたことに感謝いたします。お世話下さった皆様にお礼を申し上げます。

初めての参加で、台風という悪い環境の中でしたが、とても楽しかったみたいです。がんばってテントの中でねたと教えてくれました。とても貴重な体験をしたことを実感しています。本当にありがとうございました。

台風が来たので残念だったみたいです。でも楽しかったみたいです。いろいろありがとうございました。

台風の中ありがとうございました。親では体験させてやれないことを体験し、とても喜び感動している姿に、私たちもたいへんうれしく思っています。お世話になりました。

台風の中スタッフの方々には、ほんとうにお世話になりました。昨年体調を崩して参加できず、今年の参加も体力的に心配していたのですが、台風にもめげず、とても元気に楽しく参加できたようです。ありがとうございました。

台風の中どのyとウ二過ごしているのか気にしていましたが、迎えに行ったとき、子どもたちは明るく元気そうだったので、楽しく過ごせたんだなと安心しました。我が子の「自然の恐怖を感じた」という言葉に、今までのキャンプとはちがった貴重な体験をしたのだなと思いました。お世話いただいた皆様に心より感謝いたします。

はじめて参加しましたが、とても楽しかったようです。台風が来て、外での活動があまりできなかったと思いますが、本人は十分満足していました。来年も楽しいプログラム期待しています。

子どもだけのキャンプははじめてでしたが、「来年も行く！」と楽しみにしています。本当に台風の中でもたくさん楽しく過ごせたこと、本当によかったと思います。今後もこのキャンプは続けてほしいと思います。ありがとうございました。

二回目の参加で、しかもいとこ、妹を引き連れての参加に意気込んでいました。去年はあれこれと話してくれた興奮していましたが、今年は家族にはあまり話してくれませんでした。ともに言った子ども同士で、「内の班はこうだった」「これがすごかったよな」と同じ思い出を共有していました。「来年も参加したい」と言っていますが、高学年になるので今度は受け身ではなく、周囲にも目を配れるぐらいに成長していればいいな、と楽しみにしています。

昨年、我が家ではじめてキャンプに臨んだ兄を、そのときは「うらやましい」とも言わなかったけど、その後、兄が語る話や歌をすっかり飲み込み、まるで自分が言ったかのように周囲に話していました。今年兄といとこ3人で意気揚々と乗り込み、「果たしてどんな顔で帰るのか」と家族も楽しみにしていました。台風の中のテントも楽しかったらしく、スタッフの方や同じ班のことも仲良くなれたと話しました。兄の時ほど親も本人も大事件としてとらえず、本人は楽しい時を過ごせたqようです。台風により、いっそう万全を期してくださったとご苦労をお察しいたします。子どもたちを満面の笑顔で返してくださり、本当にありがとうございました。きっと、何年たってもわすれることのないすばらしい思い出となっていると思います。

二年前に参加させてもらったときは、大きな成長となり何か学ぶものがあったような気がしましたが、今回は台風で大変だったせいからいキャンブだった感想しか聞けなかったのが残念でした。台風の中、スタッフのかたは大変だったと思います。ありがとうございました。

今回は、台風で雨にふられてしまい、どうしているかと心配をしましたが、みんなであれば何とかしているだろうと親としてもがまんの日々でした。雨がふってスタッフの皆さん方にはいろいろたいへんなことが多かったと思いますが、カッパを着ての作業や雨降りでのテント生活も楽しかったようです。晴れていてはできなかったような体験ができて、子どもは今回も大満足だったようです。

はじめて参加したので、帰ってくるまで少し不安でしたが、楽しかったと言っているのよかったです。今回は天候が悪く、予定していたことができなかつたようですが、来年雨じゃなかったら参加したいと言っていました。大雨の中でのキャンプなんて、家族ではとてもできないことなので、保護者としてはとても貴重な体験をさせていただいたと思っています。指導に当たられる方はたいへんだったことでしょう。ありがとうございました。

二泊三日と長いことと、天候が悪かったので帰ってくるまで少し不安でしたが、帰ってから、とっても楽しかったと言っているのよかったです。普段は量りのお手伝いなどしていないので、指導者の方はたいへんだったことと思います。雨だったので、昆虫があまり見られなかったのが残念だったと言っております。悪天候の中でのキャンプは、家族ではとうていできないので、いい経験になったのでは、と思っています。来年も是非参加できたらいいと思います。ほんとうにありがとう。

「台風で大変だった。」「つかれた。」と出る言葉とは裏腹に、薪割りや飯盒で炊いたご飯のこと、朝食や夕飯作り、グループ作った話などスリルやどきどき感があり、それを経験できたことがうれしかったようで興奮気味に話してくれました。ほとんどのプログラムが初体験で、しかも知らない人の中に一人で参加するのは親も子もためらいはあったのですが、キャンプを終えて、本人も何とかなるものだという思いを持ったようです。支えてくださったグループの方、スタッフの方本当にありがとうございました。この夏一番の貴重な経験になりました。

プログラムの変更は残念。でもそれなりに楽しめたようです。二日ともテントで寝たようですし、班やカウンセラーのかたによくしていただきました。ありがとうございました。

台風と大雨と風の中、たいへんお世話になりました。プログラムの内容に変更があり、楽しみにしていたことができなかつたりして、子どもなりの不満もあったようですが、あれだけの状況の中で、スタッフの方々が最大限の努力をしてくださったことに親子とも感謝しております。不満も口にしていたようですが、でも、来年も参加したいと行っておりますので、よろしく願います。

今回の様に、台風の中でキャンプを行うなんて、一生に何度も経験できることではないですよね。嵐の中、ともに過ごした仲間の思いでは、きっとわすれることはないでしょう。スタッフの皆さん本当にたいへんだったでしょう。心からお礼申し上げます。こんな貴重な体験をさせていただいたことに皆さんのスピリットに感動しました。子どもたちも、普段当たり前と知っているふつうの生活のありがたみに気づいたことでしょう。そして自然の怖さも！本当に「ぼくらわんぱく」の歌のような今回のキャンプでしたね。もしかして、大ちゃんがわんぱくたちに用意したプログラムだったりして(嵐も)...なんて思いました。すごくたいへんな天候の中、スタッフの方々の一生懸命な姿を見て、言葉じゃなく、たくさんいろんなことを子どもたちは学んだことと思います。本当に頭が下がる思いです。すばらしいです。感動をありがとうございました。子どもにとっても、私たち親にとっても宝物になりそうです。わんぱくキャンプどうかずっと続けてくださいね。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

今回初めて参加して興奮していたようです。家に帰って玄関に入るまで、いろいろはなしてくれました。そのあと、一時間ひたすら泣き続けました。どうして泣いているのかは本人もよくわからないようでしたが、泣き終わると、また、楽しかったこと、怖かったこと、おもしろかったことを話してくれました。本人は、今回最後まで頑張れたことで、自信がついたと思います。スタッフの方々には、お手数やご迷惑をおかけしたことと思います。ありがとうございました。

今回もややパワー切れで参加し、しかも台風の心配ありでどうなることやらと気になっていましたが、本人は何のその、たくさんパワーをもらって帰ってきました。受付の時、昨年友だちになった子と再会し、自然にお互い声を掛け合い、喜び合う姿はとてもすてきに思いました。雨のため、「キャンプファイヤーができなかったことが残念だった」と言っていたのですが、お料理作りでは、「カレーを一年生のこといっしょに入れた」と楽しかった様子を話してくれました。すばらしい出会いと経験をさせていただき、本当にありがとうございました。最後になりましたが、スタッフの皆様には、たいへんお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

心配していたとおり、班の中のごたごたに振り回されたようです。楽しい時間は、看病してもらったときだけだったと言っていました。台風の中プログラムを実行されるのはスタッフの方みんな大変だったと思います。ありがとうございました。

いろいろお世話になりありがとうございました。台風という最悪の状態でも、予定通りキャンプが行われ、何事についても妥協なく進められたことに最初は驚きましたが、子どもたちにいい経験を与えてくださり感謝しております。スタッフの方々の陰ながらの努力のおかげと思っています。日程についてですが、去年は、ほかの日程とのかねあいで、参加できなかったのですが、7月の夏休みに入っすぐか、盆明けすぐぐらいにあると重ならなくていいと思うのですが。

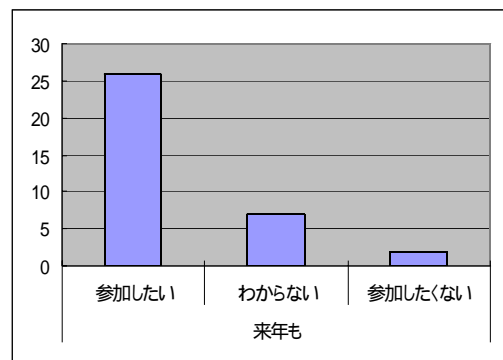
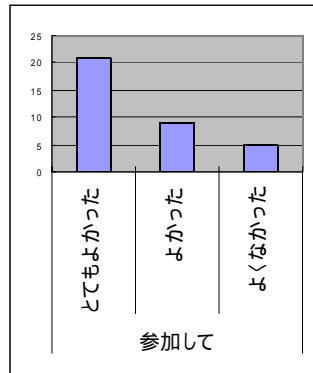
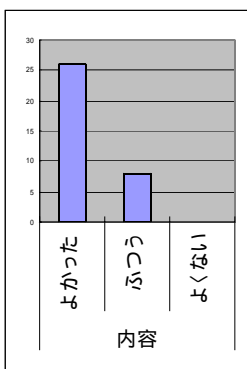
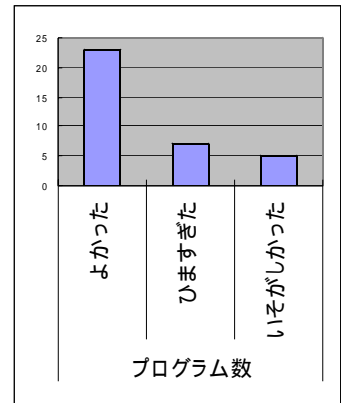
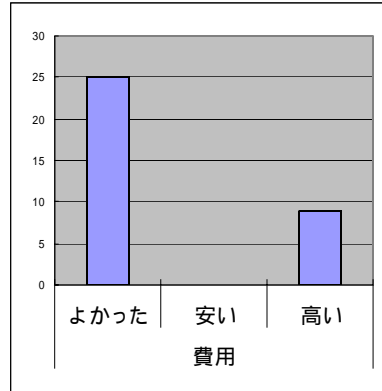
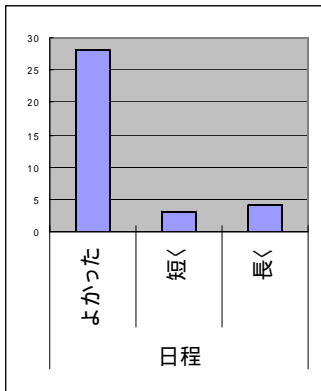
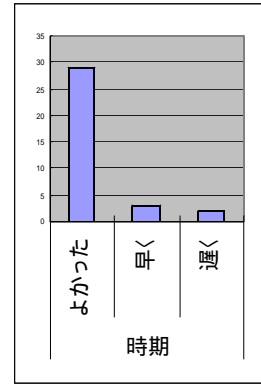
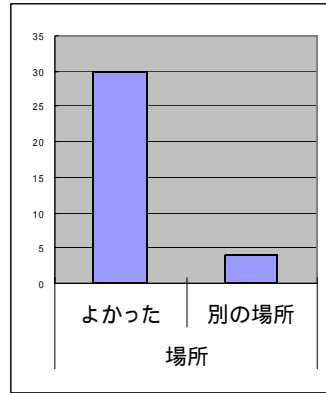
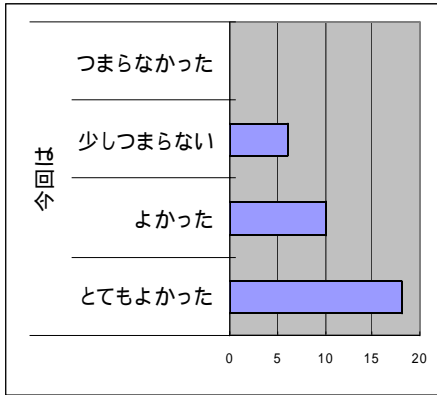
# 楽しかった活動は

キャンドルサービス8人	スタンツ5人
探検、夜の山の体験2人	ハッチと冒険したこと2人
料理をつくること4人	のこぎりで木を切った1人
昆虫と環境ゲーム、ネイチャーゲーム2人	虫探し2人
朝の集い1人	テントで寝たこと1人
ロウソク作り4人	クラフト2人
ふんころがしゲーム3人	絵本作り1人
全部1人	

# つまらなかった活動は

なし25人
キャンドル作り2人
森の探検(まぼろしの昆虫ができず残念だった)2人
男子がうるさかった1人
虫のカードを見つけること1人
雨でできないプログラムがあった1人

# アンケート



# 終わりに

わんぱくキャンプも今年で17回を終わりました。わんぱくキャンプを始めた年に生まれた子もう高校生になるわけですし、最初に参加した6年生は、27, 8になるわけです。後3回すれば20回になるのですね。考えてみれば、最初に参加したわんぱくたちの子どもたちの世代が参加し始めているのですね。

第一回目、宮雅彦さんをコーディネーターとして、スタッフ11名、参加者60名、一泊二日で仙養が原において、このわんぱくキャンプが始まりました。しかし翌年には、宮さんが病気のために、わんぱくキャンプをどうしようかと言うことになりました。そこで、川上が、コーディネーターを引き受けることにしました。このときすでにドラマキャンプの思いはあったのですが、まだ準備段階と言うことで、2回目は通常のキャンプを行いました。3回目になっていよいよドラマキャンプが始まりました。このとき大蛇を作ってくれたのが神原さん、そして、善養院をやってくれたのが大ちゃんこと大津勝さんでした。さらに、第三回目になると神原さんが邪神を作ってくれました。以後、邪神と善養院をメインキャラとしてドラマは作られ行きました。

この17回の間にはいろいろなことがありました。雨もふることもあれば、台風が来たこともありました。そして今年も二回目の台風の中でのキャンプとなりました。今、私の職場で、しかも今年は隣の席にわんぱくに参加した子の親がいるのですが、その子がさいしょの台風の時に参加してくれた子どもでした。そして、「あの台風の中のキャンプは、わすれられんよね」という話をしていました。しかし、今年また台風の中のキャンプになるとは思ってもいませんでした。この台風の中でのキャンプを子どもたちはどのように感じ、どのような経験をしながら過ごしてくれたのでしょうか。スタッフとしては、すでに一度台風の経験があったので、それほどあわてることはありませんでした。でも、さいしょの時とちがったのは、携帯電話の発達で、常に台風情報を入れながら活動を進めていったことです。

さて話は変わりますが、私たちとともにこのわんぱくキャンプを作ってくれた大ちゃんが亡くなりました。川上、柿本、宮本そして、大津さんで準備段階から相談に乗ってもらいながらこのわんぱくキャンプを作り上げてきましたが、もう大ちゃんに相談することができないのかと思うととても寂しく不安です。大ちゃんの偉大さ、すばらしさを今改めて感じています。大ちゃん、あなたの子どもたちを愛する心、自然を愛する心、あなたの生き方を引き継いで、わんぱくキャンプはこれからも歩いていきます。大ちゃん「本当にありがとう」

2004年8月31日 まろ

## 宮本雅行 もや

未来の自分に残したい言葉や約束 今を生きる、悔いの無い今を生きる  
思い出作文

第 17 回わんぱくキャンプは、台風を乗り越えて楽しく終了しました。「ピンチはチャンス」だと思います。自然の与えてくれた本物の試練は、わんぱくたちを本気にさせてくれました。予定したハイキングはできませんでしたが、わんぱくたちの気持ちはしっかりと一つにまとまり、虫を手がかりに自然との関係をしっかりと考えてもらえたと思います。

今年のわんぱくキャンプは、特別の思いの中でのキャンプでした。17 回目のわんぱくキャンプの歴史の中でとりわけ重要な役割を担ってきた大津勝さん（大ちゃん）が、キャンプの始まる少し前、7 月 17 日に亡くなられたのです。実は昨年第 16 回のわんぱくキャンプにも不参加でした。体調不良のため参加してもらうことができ無かったのです。今年こそはと思っていましたが、叶わぬ夢となってしまいました。

わんぱくキャンプがはっきりとドラマキャンプを意識するようになったのは、第 3 回わんぱくキャンプ「仙養ヶ原伝説」からでした。このとき仙養ヶ原のあたりに実在した伝説の善養院（実はお坊さん）にヒントを得て、私たちの善養院が生まれました。本来は僧侶であるはずの善養院を、大ちゃんは仙人風のコスチュームで表現して、わんぱくキャンプの善養院を創造してしまいました。以後、ドラマのシチュエーションが変わっても、ドラマの展開点やまとめの場面で、善養院が出現するようになりました。「みんなのアイドル善養院」の力は絶大だったからです。その素顔を仮面の下に隠す善養院は、その格好をすれば誰でも演じることができたはずでしたが、他の顔を隠したキャラクターと違い、余人が演じることができませんでした。他の人では、善養院のキャラクターを演じることができなかつたのです。わんぱくたちは、そんな善養院は誰がなっているのか知りたがりました。履き物だったり、腕時計のデザインを手がかりに、大ちゃんを予測し迫ったわんぱくたちもたくさんいたものです。それでも、半信半疑のわんぱくたちを、素顔の大ちゃんは、独特の話術で煙に巻くのでした。あの素敵キャラクターを、もう見ることはできないのかと思うと残念でなりません。

ドラマキャンプでは、毎回結末をどうするのか（なるのか）が、難問です。基本ストーリーはひらめきの天才 - 川上（まる）さん - が毎回作り上げます。それにどのように肉付けをし、ふくらまして行くのかを考えるのが大津さんと私の役割でした。基本ストーリーを読み込み、他のスタッフ意見やわんぱくたちの反応を見ながら、納得のいく結末を作り上げてゆきました。毎夜その日のプログラムを振り返り、次の日の展開を煮詰めてゆきます。昨年も今年もそこに大ちゃんの姿がありませんでした。どうしようかとスタッフ会議で相談しながら、つくづく強力なメンバーを失ってしまったと実感します。それでも、大ちゃんの子もたちへの思いや自然への思いを、これからのわんぱくキャンプに生かしてゆきたいと思います。